

平成21年第1回小松市議会定例会質問一覧

( 3月9日 1番 ～ 6番)

No. 1

順番	質問者氏名	発言通告要旨
1	橋本 康容	<p>1. 中小企業緊急雇用安定助成金                      (1) 内容と利用状況</p> <p>2. 緊急雇用対策事業                      (1) 内容と雇用予定人数</p> <p>3. 公共事業等の追加                      (1) 緊急の景気対策として、6月議会の補正予算でなく、今議会での追加を望む</p> <p>4. 子育て支援の推進                      (1) 保育料の引き下げ</p> <p>5. 中山間地でのテレビ共聴施設デジタル化                      (1) 内容と完了時期</p>
2	高野 哲郎	<p>1. 中心市街地活性化基本計画関連                      (1) これ迄の進捗状況は                      (2) 内閣府への提出はいつになるか                      (3) 沖・清六地区の現況及びこれからの見通しは</p> <p>2. 予算執行について                      (1) 大阪府を例に効率のよいお金の使い方を</p> <p>3. 市長サロンについて                      (1) 最近、マンネリ化しているのでは                      (2) 最初にテーマを示し、それについて市民の意見を聞く等、新たな取り組みが必要と思うが</p>

順番	質問者氏名	発言通告要旨
3	片山瞬次郎	<p>1. 「定額給付金」等、「地域経済活性化」に対する本市の取り組みについて</p> <p>(1) 「定額給付金」「子育て応援特別手当」の支給のスケジュールと商工会との連携の施策は</p> <p>(2) 地域経済活性化に対する市長の決意と具体策は</p> <p>2. 定住促進のための施策について</p> <p>(1) 税制上の条例改正や助成金などの新設で、対応できる施策は</p> <p>(2) その他子育て支援等での定住策は</p> <p>3. オストメイト水道器具の設置推進について</p> <p>4. デイバート教育の推進を</p>
4	出戸 清克	<p>1. 景気対策、経済対策について</p> <p>(1) 小松市中小企業経営安定緊急支援事業の利用状況</p> <p>(2) 年度末の対策及び予算措置</p> <p>(3) 不況による離職者の資格取得支援</p> <p>(4) 定額給付金</p> <p>(5) 地元製品の購入</p> <p>2. 緊急避難所</p> <p>(1) 場所の設定</p> <p>(2) 訓練の実施及びサポート</p> <p>3. 団塊世代退職者の対応</p>

順番	質問者氏名	発言通告要旨
5	橋本 米子	<p>1. 来年度予算編成に関して一誘致依存型産業政策から内需拡大策への転換を</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 景気落ち込みの異常さを市長はどう考えているのか</li><li>(2) 串工業団地の企業誘致の見通しについて</li><li>(3) 沖町の大規模商業施設進出にともなって、市内既存商店街の影響について</li><li>(4) 市債残高について</li></ul> <p>2. 市民の雇用を守り、中小企業と暮らし応援の市政を</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 雇用と生活支援を行う総合対策本部の設置を</li><li>(2) 市が独自に助成金を交付している企業に対しては雇用を守るよう指導を強めること</li><li>(3) 小規模工事登録業者制度を設置すること</li><li>(4) 就学援助制度の周知、拡充を求める</li><li>(5) 生活保護が速やかに受給できる体制をとること</li></ul> <p>3. 介護保険制度について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 「これ以上引き上げないで」の声に応じて、介護保険料の引き上げは中止を求める</li></ul>

順番	質問者氏名	発言通告要旨
6	木村 厚子	<p>1. 市長は本当に女性を輝かせたいのか</p> <p>男女共同参画社会の実現に向けて、都市宣言から10年目</p> <p>(1) これまでの成果…市長の意識と市民の意識、市長はどう感じるか</p> <p>(2) 今後の取り組み</p> <p>①男女共同参画推進委員会の動向</p> <p>②小松市各種審議会等への女性の選任促進要綱は力を発揮しているか。平成22年で選任率40%達成できるか</p> <p>③レディースの他に男女共同参画グループが必要</p> <p>④女性の地位はどんなレベルか</p> <p>⑤日本女性会議を小松に</p> <p>2. 食は命なり</p> <p>モノから命へのパラダイムシフトをさせよう</p> <p>(1) 食料の自分自給率を向上させよう</p> <p>①家庭菜園の推奨</p> <p>②休耕田の活用</p> <p>③本当に地産地消ができるようになりますか</p>